



あさひ組

入園してから半年が経ちました。子どもたちの成長も日々変化し、逞しさを感じます。猛暑続きの夏は、水遊びには最適で、水の心地よさをたくさん味わうことが出来ました。又、朝の会では、一人ひとりの名前を呼ぶと「ハイ」と手を挙げてくれるようになってきました。遊んだ後には一緒にお片付けもしています。玩具を手に取りカゴの中に入れ、笑顔で手をパチパチと叩いて得意そうです。毎日の園生活の中で、生活習慣が少しずつ身に付き、保育教諭やおともだちとのコミュニケーションも増えてきています。9月も暑い日が続きますが、天候や体調に留意して、お散歩や戸外遊びでは、草花を触ったり、虫の声を聞いたり、保育室では体操をしたりして、存分に体を動かして遊びたいと思います。

ひかり組

セミの大合唱から、秋の虫が奏でる豊かな音色にバトンタッチする時期。終わりを迎える夏に名残惜しさを感じつつも、秋の始まりにワクワクしています。

8月には、たくさん水遊びをすることができ、子どもたちはひと回りたくましくなったように感じます。

今月は園庭遊びや散歩に出かけるなど、子どもたちと一緒に秋の自然にいっぱい触れて楽しみ、保育教諭や友だちと体をたくさん動かしたいと思います。

目標はお友だちと手をつないで、みんなで天田神社に行くことです。

引き続きこまめに水分補給をし、休息をしっかりとって元気に過ごして行きたいと思います。

にじ組

7・8月は水遊びやどろんこ遊びなど、夏ならではの遊びを堪能した、にじ組の子ども達です。

今月はクレパスや絵具を使って絵を描いたり、のりを指でちよつとずつ塗り伸ばして製作を楽しみたいと思います。

また、保育室から見える稲穂の変化、様子を観察しながら、「いつも食べているお米だよ！」と話す中で自然にも、食にも興味を持ってくれたらいいなと思います。

涼しい日にはお散歩に出かけて行きます。

引き続き水分補給や休息をしながら、体調には十分に配慮し、残暑に負けず毎日元気に過ごしていきたいと思います。